



Stage 2

このレベルでは二文字で作る phonics に焦点が当てられています。いきなり文字からはいるのではなく、どこかで聞いたことのある英語なら文字をみてもすんなりと読めるようになるはずです。

フォニックスアクティビティー

仲間を探そう

二文字 phonics のサインを考えます。

例えば

sh 口の前に手をあてる

th 手と手としゅりけんを投げるようにすり合わせる

ch スナップ

wh 唇をまるめて 丸めた唇がはいるように親指と人差し指で輪を作る

ng ゴリラのように両腕を動かす

音にあったアクションを考えるのは最初ちょっと大変ですが、音とアクションがあっていると子供達の印象にも残りやすくよく覚えてくれます；

アクションと音を教えたら

一人ひとりに別の音をあげます。 A君 sh B君 th C君 sh D君 th

のように取り上げる音の数はクラスの人数によります。

一斉に自分の音をまずはアクションつきで探します。

次はアクションなしで(この段階できちんと発音できていない子はなかなか仲間を見つけることができません。)

他のフォニックスでも応用してみてください。

色々な音読

演じながら読もう

例えば The Fizz-buzz ある程度何度も読んでなれてきたら、今度はナレーションを読む子、お父さん役、子供役、効果音役 に分けて読みます。Reading を聞きながら演じる役の子供達も決めておくとより一層 クラスが盛り上がります。このレッスンなどは花火役の子がいるといいですね。

演じる人は無言で演じるのですが、読み手は演じる人と気をあわせながら読まなければなりません。聞いているほうも 読み手の英語をよ～く聞いていないと 読んでいる英語とあわなくなってしまう。この練習を繰り返していると読めなかった子もだんだんと他の子の英語を聞きながら読めるようになってきます。そして一番いいのはクラスのチームワークが生まれる事。